

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月8日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 小椋 憲浩

【通告1番】 次の事項について質問します。 1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 第2次琴浦町行財政改革プランについて	本町は第2次行財政改革プランを策定され、4月12日に公表され、その背景や目的そして目指す姿が示されている。計画期間である2024～2026年度の3年間で示されている3本の柱、目標設定について達成できるのか疑問に感じる部分がある。特に目標設定の数値に対して町長はどの様に達成に向けて努力され取り組まれるのか伺う。	町 長
2. 少子傾向の現状の中で、教育環境、施設、補助などの将来ビジョンについて	本町の出生数の減少傾向は、本町のみならず全国的な傾向として各自治体ともこの減少対策には様々な施策を取り入れるなど、子どもの成長とともに教育現場ではその受け入れから送り出しまで対応に努力されている。 今年度で最終年となる琴浦町教育大綱の総括と、次の大綱による重点目標として、本町の将来ビジョンにより、より良い教育環境の構築による生徒数の増加を目指した場合、どの様に進むのかその方向性と考えるについて伺う。 (1) 給食・制服などの保護者負担の完全無償化について (2) 進む国際化に向けた取り組みについて (3) 小・中学校の再編の考えについて (4) 学力・体力など学校で学ぶ生徒の能力向上について	町 長 教育長

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月8日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 田中 肇

【通告2番】 次の事項について質問します。 1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 旧カウベルホールの存続と活用について	<p>カウベルホールは令和3年3月に条例が廃止され、現在は施設の運営が行われていない。</p> <p>しかしながら、ホールの存続や活用に対する住民ニーズは依然としてあり、昨年度に町が実施した旧古布庄小学校など8施設のサウンディング型市場調査に注目が集まり期待が寄せられている。</p> <p>改めて、旧カウベルホールのサウンディング型市場調査の目的・手法・結果について町長に伺う。</p> <p>また、民間活用が可能な公募条件を整理し事業化にあたってはアイデアに応じた各種補助制度を活用するとあるが、具体的にはどのような制度があるのか。</p> <p>サウンディング調査による事業化が実現しない場合、今後の展望と課題を伺う。</p>	町 長
2. J R 浦安駅の整備問題について	<p>これまで、赤碕駅の改築について協議・検討が行われていたが、昨年になり突如 J R より浦安駅構内の跨線橋の著しい劣化を理由に跨線橋・駅舎・ホーム屋根・トイレを撤去する方針が公表された。</p> <p>これを受けて、町は本年3月26日に地元説明会を開催した。</p> <p>今年度予算では浦安駅北側待合所整備(基本設計技術支援業務)として550千円を計上し、駅舎・跨線橋等 J R が撤去し、北側に小規模待合所を町が整備する案だが、この方針は確定事項であるのか町長に伺う。</p>	町 長

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月14日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 川本 善孝

【通告3番】 次の事項について質問します。1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 訪問介護事業の現状について	本年4月より訪問介護の基本報酬が引下げられた。訪問介護事業所は昨年1年間で倒産・休廃業が過去最多の427社(東京商工リサーチ調査)となっているが、本町の現状と今後の展望について所見を伺う。	町 長
2. 地区公民館と地域運営組織との関係について	先の3月定例議会において「地域運営組織条例」が一部修正のうえ可決されたが、あらためて地区公民館と地域運営組織との関係をどのように考えているのか所見を伺う。	町 長 教育長
3. 生ごみ堆肥化の実証実験について	ゼロカーボンを目指し、生ごみ堆肥化の実証実験が令和5年度に続き本年度も実施されることになったが、毎日1,100食を提供する学校現場において実施することはできないか、所見を伺う。	町 長 教育長

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月15日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 谷田 順子

【通告4番】 次の事項について質問します。 1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 主権者教育の推進について	<p>平成28年7月に選挙年齢が18歳に引き下げられたことを受け、主権者教育の必要性が高まっている。</p> <p>鳥取県も主権者教育をさらに進展させるために、県独自の教材作成に取り組み、2024年度内に完成させるとしている。</p> <p>琴浦町における主権者教育の取り組みをどのように進めていくのか、主権者教育の必要性、実施状況、課題、今後の方向性について町長、教育長、選挙管理委員長の考えを伺う。</p>	町長 教育長 選挙管理委員長

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月15日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 手嶋 正巳

【通告5番】 次の事項について質問します。 1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 法万地区に計画されているワイナリーについて	<p>この事業は町、地元の古布庄地区民の皆様が大変期待されています。又、町民にとっても関心が高い問題であると思っています。</p> <p>コロナ禍の影響などで計画が遅れているのではないかと推察するところです。</p> <p>現状と今後について伺います。</p>	町 長
2. 医療用ウィッグの助成について	<p>病気やけがで髪を失った、ヘアロスの人を支える外見（アピアランス）ケアに社会的な関心が高まっていると聞いている。</p> <p>そこで、がんの治療や手術などによる外見（アピアランス）の変化を補って社会参加をやすくするため、医療用ウィッグ（かつら）と乳房補整具の購入費を一部助成してはどうか、町長のお考えを伺う。</p>	町 長

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月15日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 金光 敦

【通告6番】 次の事項について質問します。 1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. スポーツ少年団について	<p>日本スポーツ少年団は、1962年に「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に設立された、日本最大の青少年スポーツ団体である。</p> <p>琴浦町にも15の団体があるが、町のスポーツ少年団の現状について町長と教育長に伺う。</p> <p>(1)スポーツ少年団の意義をどのようにとらえておられるか (2)スポーツ少年団の成果をどのように考えておられるか (3)スポーツ少年団の課題をどのように考えておられるか</p>	町長 教育長
2. 公共施設の予約システムについて	<p>琴浦町の公共施設を利用するには、事前の申請が必要である。これまでは申請書を提出し利用の予約を行っていたが、公共施設予約システムの導入により、携帯やパソコンからの申請が可能となった。</p> <p>現在の状況について伺う。</p> <p>(1)システム導入前の利用状況と導入後の利用状況 (2)問題点と課題</p>	町長

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月15日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 押本 昌幸

【通告7番】 次の事項について質問します。1/3 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 「シルバー民主主義」の町の対応は	<p>シルバー民主主義＝「少子高齢化の進行に伴って、有権者に占める高齢者（シルバー）の割合が増し、高齢者層の政治への影響力が増大する現象」（朝日新聞出版 知恵蔵）について町の施策の在り方は。</p> <p>(1) 「シルバー民主主義」といわれる中で、選挙等で議員も町長も、多数者である中高齢者の支持を得ざるを得ない。少数派の10・20代の世代の考え方をどう町政に反映していくのか。</p> <p>(2) 一方で「財政の将来負担」について、人口が急減するわけではないが、税負担をする世代の割合も少数になる。</p> <p>(3) 「人口構造の変化」により、昔の若者（団塊の世代等）と今の若者では「置かれた人口構造の環境が全く違う」という中で、「40歳代の7割もない20歳代、40歳代の半分の10歳未満人口。圧倒的な人手不足である社会にもかかわらず、〈性別役割分業の打破〉〈働き方改革〉〈多様な人材採用・活躍〉が進まないのは、統計的に新規家族形成につながらない人口が多数派の人口構造にある関係あるのでは」（→少子化）とされるが、いかがか。</p> <p>(4) 同様（1970・1990・2022年）に、琴浦町の人口構造の変化はどうだろうか。</p> <p>※（出典：ニッセイ基礎研究所 天野馨南子 氏） 「人口動態が示す日本の人口減、真実の姿」 第1章「中高年民主主義とは」、 第2章「人口構造の変化」より</p>	町 長

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
<p>2. 町ホームページ「東伯総合公園サッカー場芝改修について」の疑問点</p>	<p>(1) 「防球ネット下部にネットや板状の堰など」 「ガイドラインを踏まえた上で設置の必要性を検討中」・「東西北側は、地盤がサッカー場より高いため人工芝片（およびゴムチップ等）がサッカー場外へ飛び出るとは想定していない」としているが、イベント等のアリーナへの多数の入場者の靴等の付着の対策はどうか。</p> <p>(2) 「雨水の流出」 a. 「サッカーコート内の排水施設：〈想定雨量 90mm/h（3年確率の10分降雨を想定）〉の意味は。 b. 「現時点の排水計画：サッカー場内の雨水を2系統に分散し排水（中央広場側とどんぐり広場側へ）。どんぐり広場側の排水を広場内の池で貯水し、排水流出のピークをずらす」とあるが、「広場内の池」の貯水量はどの程度か（3年確率の10分降雨 90mm/hの場合）。</p> <p>(3) 「流末河川への影響」 a. 「現在予定している元旧川改修では、10年確率の60分降雨強度、50mm/hの雨量に対応できる改修計画」の「10年確率の60分降雨強度、50mm/hの雨量とは。 b. 「天然芝から人工芝への改修により、雨水流出量は増える（流出係数：0.1→0.8 サッカー場で0.14 m³/秒、公園全体で0.032 m³/秒）」とあるが、 「天然芝から人工芝への改修により、雨水流出量は増える」とあるが「科学的根拠」はあるのか。 同様に「流出係数が0.1→0.8」とあるがどのぐらい増えることを意味するのか。 また、「サッカー場で0.14 m³/秒（140ℓ/秒）」なのに「公園全体で0.032 m³/秒（32ℓ/秒）」とあるが、どうして極少量となるのか。</p>	<p>町 長</p>

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
	<p>c. 『元旧川（笠見以北）への影響：0.3% 「県林地開発許可に係る技術基準等運用規定」では「開発行為に伴う放流先河川等のピーク流量が増加するか否かの判断は、増加率が1%」とされており、人工芝改修による元旧川への影響は少ないと判断』としているが「0.3%」の算式（〇〇÷〇〇）は。</p> <p>d. 町は、サッカー場の人工芝改修推進の人々に、これら雨水流出等のリスクの存在を説明し、その人々は理解しているのか。</p> <p>e. 以前の説明では、サッカー場人工芝改修の総工費は5億2千万円程度で、現在建設中の長野県高森町の5億3千万円とあまり変わらないことであったが、高森町ではサッカー場に併設して排水対策のための調整池が作られており（上部はサブグラウンド）、その工事費（1億円程度か）のない分琴浦町は高いのではないか。</p>	

令和6年6月定例会一般質問通告書

令和6年5月15日

琴浦町議会議長 大平 高志 様

琴浦町議会議員 桑本 始

【通告8番】 次の事項について質問します。 1/1 頁

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 卵子凍結に係る費用及び凍結卵子を使用した生殖補助医療への助成について	<p>健康な女性が卵子を保存しておく「卵子凍結」は子どもは欲しいが、仕事などが理由で今は妊娠を避けたいという健康な女性の選択肢になっている。</p> <p>卵子凍結は公的医療保険の対象外で、1回の採卵・凍結に30万～50万程度かかるほか、保管には年、数万円の更新料が必要。公的助成を始めた自治体もあり、町としても妊娠出産の計画を考えるきっかけになるため助成をするべきと思いますが、町長の見解を伺いたい。</p>	町 長
2. 災害時に妊産婦や乳幼児を専門的に受け入れる福祉避難所の整備と災害廃棄物処理計画について	<p>(1) 能登半島地震では、自治体が学校やホテル等を避難場所に指定し、派遣された助産師が、心身のケアに当たるケースが重要だと再認識された。</p> <p>避難所では、子育て世帯が安心して過ごせる環境づくりが必要であるが、どう対策を取っているのか。</p> <p>(2) 環境省が2018年に改訂した災害廃棄物対策指針に基づき、災害廃棄物処理計画は定めているのか。</p>	町 長